



田んぼからお家まで



令和4年

企画展

4/9 土 ~ 5/15 日



杉並区立郷土博物館  
Suginami Historical Museum

※新型コロナウイルス感染症対策により会期が変更となる場合があります。

お米、  
食べてる？

**私** たちの生活にとっても身近なお米。しかし現在、食の多様化などにより、その消費量は減少しています。また、ふだん食べているお米は知っていても、それがどのような場所で、どのようにして育てられ、食卓にとどくのか、知っていますか？本展示では、お米ができるまでの生産過程を中心に、今と昔のお米づくりのちがいや、未来の米づくりはどう変化していくのかを紹介します。



## 関連イベント

### ① 昔の農具体験

区内で使われていた農具を使って脱穀体験!!

【日時】 4月23日(土)、24日(日)

午後2時～3時30分

【会場】 杉並区立郷土博物館

※雨天中止、事前申込み不要



足踏み式脱穀機

### ② すぎのご農園に行ってみよう!

区の運営する農福連携農園「すぎのご農園」を見学して、耕作体験をしよう!

【会場】 農福連携農園 すぎのご農園(杉並区井草3-19-23)

【日時】 5月14日(土) 午前10時30分～12時まで

10組20名(応募多数の場合は抽選)

【申込】 メール(kyodo-m@city.suginami.lg.jp)または往復はがきに

「すぎのご農園見学希望」、氏名(ふりがな)、住所、電話番号を記入  
(お申込み1通につき2名の参加が可能)

【応募期間】 4月9日(土)～4月24日(日)まで

※雨天中止

詳しくは当館ホームページをご覧ください!

現在活躍している農業機械や、未来のトラクター「クロスラクタ」を紹介します!

# 未来ドボン



右上: コンバイン「KALWAY」

左下: コンセプトトラクタ「クロスラクタ」

提供: 株式会社クボタ

家庭用米穀通帳



お米を買うための  
通帳…?

# 昔

# マシンの バーン

区内にお米づくりの  
マシンが!?



唐箕

## 休館日

4 / 11月 18月 21月  
25月

5 / 2月 9月 16月

## 開館時間

午前9時～午後5時



杉並区立郷土博物館  
Suginami Historical Museum

### 【入館料】

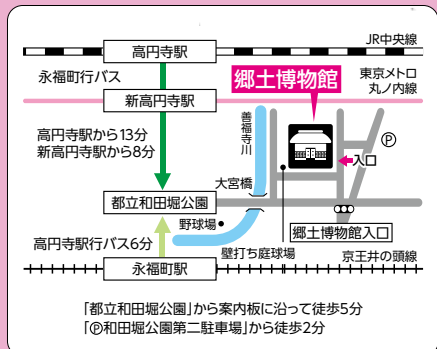
100円(20名以上の団体は1人80円)中学生以下、障害者手帳を提示する方およびその付き添いの方は無料

### 【交通案内】

●京王井の頭線「永福町」駅: 北口から徒歩15分、又は「高円寺駅」行きバスで「都立和田堀公園」下車徒歩5分

●JR中央線「高円寺」駅・東京メトロ丸の内線「新高円寺」駅: 「永福町」行きバスで「都立和田堀公園」下車徒歩5分

〒168-0061 東京都杉並区大宮 1-20-8 電話: 03-3317-0841  
<https://www.city.suginami.tokyo.jp/histmus/>



「都立和田堀公園」から案内板に沿って徒歩5分  
「◎和田堀公園第二駐車場」から徒歩2分

